

2007 年度統計力学 II 宿題 6 (5 月 16 日日出題、5 月 23 日提出) 解答

担当 吉森 明

[問題 1.]

$$S = - \left(\frac{\partial J}{\partial T} \right)_{V, \mu} \quad (1)$$

を使って、理想フェルミ気体のエントロピーを温度 T で展開し、 T の 1 乗の項*1まで求めよ。 J は (9.19) 式から、 $D(\epsilon)$ は (9.10) 式。p. 141 の展開式を使え。

[解答] 教科書 P10 の表 1.1 から $J = -PV$ だから P137 の (9.22) 式と同様な計算で

$$J = -\frac{gV}{\lambda_T^3} k_B T f_{5/2}(z) \quad (2)$$

これをまず温度 T で展開する。P141 の $f_{5/2}(z)$ の展開を使うと、

$$J = -\frac{gV}{\lambda_T^3} k_B T \frac{8}{15\sqrt{\pi}} (\ln z)^{5/2} \left[1 + \frac{5\pi^2}{8} \frac{1}{(\ln z)^2} + \dots \right] \quad (3)$$

$\lambda_T = h/\sqrt{2\pi m k_B T}$ だから

$$J = -\frac{gV(2\pi m k_B T)^{3/2}}{h^3} k_B T \frac{8}{15\sqrt{\pi}} (\ln z)^{5/2} \left[1 + \frac{5\pi^2}{8} \frac{1}{(\ln z)^2} + \dots \right] \quad (4)$$

$$= -\frac{gV(2\pi m)^{3/2}}{h^3} \frac{8}{15\sqrt{\pi}} (k_B T \ln z)^{5/2} \left[1 + \frac{5\pi^2}{8} \frac{(k_B T)^2}{(k_B T \ln z)^2} + \dots \right] \quad (5)$$

$\mu = k_B T \ln z$ だから

$$J = -\frac{gV(2\pi m)^{3/2}}{h^3} \frac{8}{15\sqrt{\pi}} \mu^{5/2} \left[1 + \frac{5\pi^2}{8} \frac{(k_B T)^2}{\mu^2} + \dots \right] \quad (6)$$

*1 訂正: 授業に出した問題では T^2 となっていたのですが、間違いです。すみません。 T^2 の項は 0 なので、 T^2 まででも答えは変わりませんが、 J で T^3 まで展開しないといけないので、P141 の公式では足りなくなります。したがって、訂正して下さい。

(1) 式から

$$S = - \left(\frac{\partial J}{\partial T} \right)_{V, \mu} = \frac{gV(2\pi m)^{3/2}}{h^3} \frac{8}{15\sqrt{\pi}} \mu^{5/2} \left[\frac{5\pi^2}{4} \frac{k_B^2 T}{\mu^2} + \dots \right] \quad (7)$$

$$= \frac{gV(2\pi m)^{3/2}}{h^3} \frac{8}{15\sqrt{\pi}} \mu^{1/2} \left[\frac{5\pi^2}{4} k_B^2 T + \dots \right] \quad (8)$$

$\mu = k_B T \ln z$ を使って (9.37) 式を代入、

$$S = \frac{gV(2\pi m)^{3/2}}{h^3} \frac{8}{15\sqrt{\pi}} \epsilon_F^{1/2} \left[1 - \frac{\pi^2}{12} \left(\frac{k_B T}{\epsilon_F} \right)^2 + \dots \right]^{1/2} \times \left[\frac{5\pi^2}{4} k_B^2 T + \dots \right] \quad (9)$$

計算すると、

$$S = \frac{gV(2\pi m)^{3/2}}{h^3} \frac{8}{15\sqrt{\pi}} \epsilon_F^{1/2} \frac{5\pi^2}{4} k_B^2 \left[T - \frac{1}{2} \frac{\pi^2}{12} \left(\frac{k_B T}{\epsilon_F} \right)^2 T + \dots \right] \quad (10)$$

$$= \frac{gV(2\pi m)^{3/2}}{h^3} \frac{8}{15\sqrt{\pi}} \epsilon_F^{1/2} \frac{5\pi^2}{4} k_B^2 \left[T - \frac{\pi^2}{24} \left(\frac{k_B T}{\epsilon_F} \right)^2 T^3 + \dots \right] \quad (11)$$

$\epsilon_F^{1/2} = \epsilon_F^{3/2} / \epsilon_F$ だから、

$$\frac{gV(2\pi m)^{3/2}}{h^3} \frac{8}{15\sqrt{\pi}} \epsilon_F^{1/2} \frac{5\pi^2}{4} = \frac{gV(2\pi m)^{3/2}}{h^3} \frac{8}{15\sqrt{\pi}} \frac{\epsilon_F^{3/2}}{\epsilon_F} \frac{5\pi^2}{4} \quad (12)$$

教科書 (9.14) 式を使うと、

$$= \frac{gV(2\pi m)^{3/2}}{h^3} \frac{8}{15\sqrt{\pi}} \left(\frac{\hbar^2}{2m} \right)^{3/2} \frac{6\pi^2 N}{gV} \frac{1}{\epsilon_F} \frac{5\pi^2}{4} \quad (13)$$

$\hbar = h/2\pi$ だから

$$= \frac{\pi^2}{2} N \frac{1}{\epsilon_F} \quad (14)$$

これを (11) 式に代入すると

$$S = \frac{\pi^2}{2} N \frac{1}{\epsilon_F} k_B^2 T + \dots \quad (15)$$

[問題 2.] プリント「授業ノート 1」 p. 8 (20) 式で、無限等比級数の収束条件からボース粒子の化学ポテンシャルが負になることを導け。ただし、最低エネルギー準位は 0 とする。

[解答] 「授業ノート 1」でやったように、大分配関数は、 $\Xi = \prod_k \Xi_k$ のように書ける。 Ξ_k は、ボース粒子の場合、プリント P7 の (27) 式

$$\Xi_k = \sum_{n=0}^{\infty} (ze^{-\beta\epsilon_k})^n \quad (16)$$

で表せる。これは、無限等比級数で、収束するためには、

$$ze^{-\beta\epsilon_k} < 1 \quad (17)$$

$z = \exp[\beta\mu]$ だから、 $\beta > 0$ を使って、

$$\mu - \epsilon_k < 0 \quad (18)$$

これはすべてのエネルギー準位 ϵ_k で、成り立たなければならない。

もし、箱に入った自由粒子のようにエネルギー準位に最小がある時は、その値を ϵ_0 とすると、

$$\mu < \epsilon_0 \quad (19)$$

であれば、 $\epsilon_0 \leq \epsilon_k$ だから、全てのエネルギー準位で、(18) 式を満たす。問題では $\epsilon_0 = 0$ なので、 $\mu < 0$ が示せる。